



ベルカラー
Bell Collar

エプソン IB07 (マウス) 対応 カートリッジ+リセッター+詰め替えインク 4 色セット カートリッジ+リセッターセット 共通 取扱説明書 (はじめにお読みください)

製品について

- ・入荷時期により商品の形状やパッケージのデザイン等が変わる場合がございますが、改良による仕様変更になり、商品の品質に影響がございませんので、安心してご使用ください。
- ・本製品のインクは純正インクの印刷色合いと異なる場合がございます。予めご了承ください。

対応インク型番

IB07CL4A (IB07KA / IB07CA / IB07MA / IB07YA)
IB07CL4B (IB07KB / IB07CB / IB07MB / IB07YB)

対応プリンタ機種

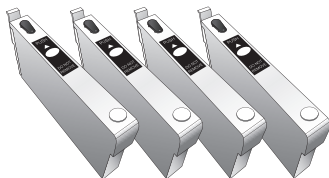
PX-M6010F / PX-M6011F / PX-S6010

セット内容

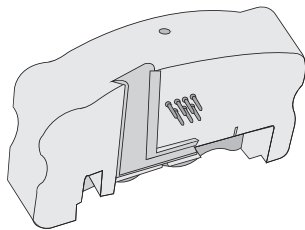
詰め替えカートリッジ+リセッター+詰め替えインク4色セットをご購入の場合

●詰め替えカートリッジ 4 個

ブラック、マゼンタ、シアン、イエロー



●リセッター 1 個



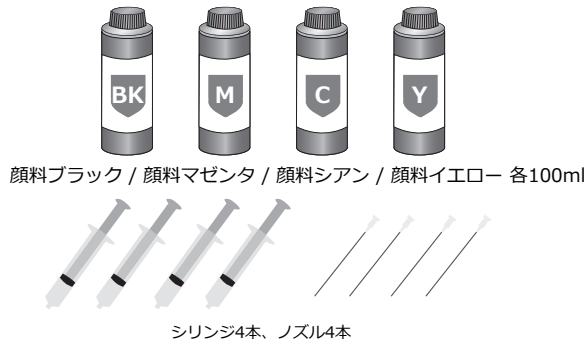
●取扱説明書 3 枚



●手袋 2 枚



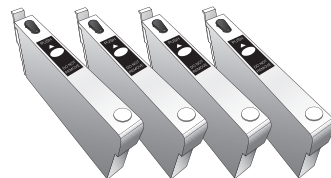
●インクボトル/シリンジ (注射器)/ノズル (針)



詰め替えカートリッジ+リセッター
セットをご購入の場合

●詰め替えカートリッジ 4 個

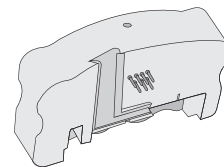
ブラック、マゼンタ、シアン、イエロー



●取扱説明書 3 枚



●リセッター 1 個



使用上の注意と保管について

- ・ご使用の前に必ず本取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。
- ・説明内容と違った使い方をすると、印刷不良やプリンタの故障の原因となる恐れがあります。
- ・他社製詰め替えインクと絶対に混合しないでください。印刷不良やプリンタの故障の原因となります。純正インクとの混合は問題ありません。
- ・他社製詰め替えインクを充填して詰め替えカートリッジを使用した場合、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。
- ・インクを取り扱う際は、新聞紙を敷き、付属の手袋を着用してください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。
- ・不用意にインクボトルを強く振ったり、逆さまに持ったりしないようにしてください。
- ・皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間が経つと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- ・詰め替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れる場合があります。ティッシュペーパー等を予め用意ください。
- ・カートリッジ等にインクが付着した場合は水を含ませたティッシュペーパーで簡単に拭き取ることができます。
- ・直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- ・お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ・万一、誤ってインクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う等の処置をして、すぐ医師の診察を受けてください。
- ・インクは開封後 1 年以内にご使用ください。
- ・開封後はインクボトルのキャップを固く締め、ボトルが倒れないように保管してください。

<エプソン IB07 マウス> 詰め替えカートリッジ Q&A・お問合せ

Q&A

Q1. 印刷がかすれる。色が出ない。

A1. 以下のことを順番にお試しく下さい。

①取扱説明書の「インク詰め替え方法（1 回目）」⑦を参考に、空気供給穴の栓を外して詰め替えカートリッジにしっかりインクが入っていることを確認する。

②プリンターの取扱説明書を参考に、ヘッドクリーニングを行う。

※改善が見られるまで何度か繰り返してください。

上記の操作を行っても印刷不良が改善しない場合は、プリントヘッドの不具合や寿命が考えられます。お客様の使用環境によってプリントヘッドの耐用年数は異なります。このような場合はメーカーでの修理が必要です。

Q2. 残量リセットができない

A2. リセッタータイプ詰め替えカートリッジは、インクを補充するだけで残量をリセットすることはできません。本製品に付属のリセッターを使用し、IC チップの残量を 100%にする作業が必要となります。

リセット方法については「IC チップ残量表示のリセット方法」を参照してリセット作業を行ってください。

Q3. インクカートリッジがプリンタに認識されない。(エラーメッセージ「インクカートリッジが認識できません。」)

A3. プリンターの取扱説明書を参考にカートリッジを取り付け直してください。

※上記をお試し頂き、改善されないようであれば、注文番号、プリンターの型番と購入日を添えて弊社サポートまでご連絡ください。

Q4. インクカートリッジがプリンタに認識されない。(エラーメッセージ「エプソン非純正品が検出されました。」)

A4. 純正以外のインクカートリッジを取り付けると、必ず表示されるメッセージです。メッセージ内容に同意の上ご使用頂くことが前提となりますが、印刷について問題はありまませんので、取扱説明書の「詰め替えカートリッジ取り付け時のメッセージと操作手順」を確認し、手順どおりに印刷可能な状態にしてください。

Q5. プリンタやパソコン上でのインク残量表示はあるのに印刷できない。

A5. プリンタやパソコンに表示されるインクの残量表示と、インクカートリッジ内の実際のインク量は一致しません。インクの残量表示が十分であったとしても、インクカートリッジ内のインク量が十分でない(30%以下)場合は、取扱説明書の「インク詰め替え方法（1 回目）」⑤を参考に、インクの補充をしてください。

Q6. 「廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近づいています」「プリンタ内部の部品調整時期が近づいています」などのエラーメッセージが表示される。

A6. このエラーメッセージは、詰め替えカートリッジの故障ではありません。プリンターの累計印刷枚数が多くなりインク吸収体の吸収量が限界に達すると、プリンター内部のインク漏れを防ぐためにこのエラーメッセージが表示されます。このエラーの段階では継続印刷可能ですが、間もなく「廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました」「プリンタ内部の部品調整が必要です」のエラーメッセージに変わり、印刷が行えなくなります。その場合は、インク吸収体の交換が必要になりますので、プリンターの取扱説明書に従ってインク吸収体の交換をメーカーにご依頼ください。

Q7. インクがなくなったものから1つずつ詰め替えカートリッジに交換しても大丈夫？

A7. 純正インクカートリッジとの混合であれば問題ありません。

他社製の互換インクを使用中の場合は、残量のあるカートリッジがあっても全色同時に詰め替えカートリッジに変更してください。他社製互換インクとの併用は印刷品質が悪くなる場合があるので絶対に行わないでください。その場合の不具合は保証の対象外となります。

Q8. インクの残量表示が少なくなりました。すぐにインク補充が必要ですか？

A8. 詰め替えカートリッジは、半分以上のインクが充填されている状態を保っていただくのが理想的です。

インクが不足しそうな場合は、インクの補充を行ってください。

またインクの残量表示はインク補充では解消しませんので、「IC チップ残量表示のリセット方法」を参照してリセット作業を行ってください。

Q9. リセッター LED ランプがつかない。または、ランプがすぐに消えてしまう。

A9. 内蔵電池の電池切れの可能性がございます。その場合は取扱説明書の「リセッターの電池交換方法」を参考に電池の交換をお試しく下さい。

互換インクの専門店「ベルカラー」カスタマーサポート



✉ メール : support@bellcollar.com
🕒 営業時間 : 10:00~12:00/13:30~16:00
(土日、祝祭日を除く)

※お問合せをいただく場合は
必ず注文番号・注文時のお名前をお伝えください。

<エプソン IB07 マウス> 詰め替えカートリッジ 詰め替え方法

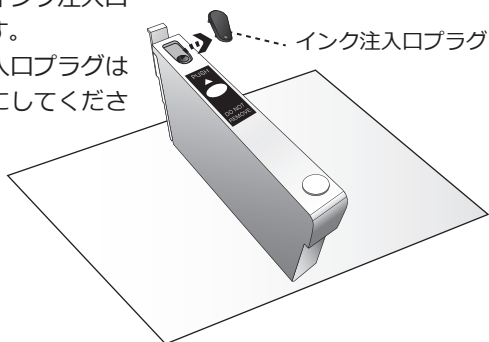
インク詰め替え方法（1 回目）

準備するもの

- 詰め替えカートリッジ
 - シリンジ（注射器）
 - ノズル（針）
 - インクボトル
 - 付属の手袋
- その他、ご家庭でご用意いただくもの
- 新聞紙
 - ティッシュペーパー
 - カッターナイフ

1 カートリッジのインク注入口プラグを外す

カートリッジのインク注入口プラグを外します。
外したインク注入口プラグは
なくさないようにしてくださ
い。

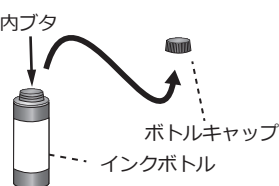


2 インクボトルを準備する

※これ以降は手袋を着用し、新聞紙の上で作業してください。
インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。

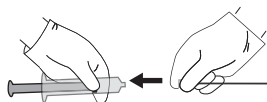
ボトルキャップを外し、インク
ボトルの内蓋にカッターなどで
穴を開けます。

※内蓋は、はがすことができま
せん。



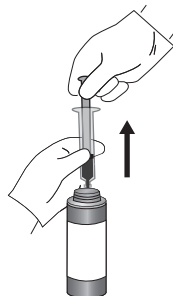
3 シリンジにノズルを差し込む

シリンジ（注射器）の先にノズル（針）
を差し込んでください。その際、右
図のようにノズルの根元のプラス
チック部分を持ってください。



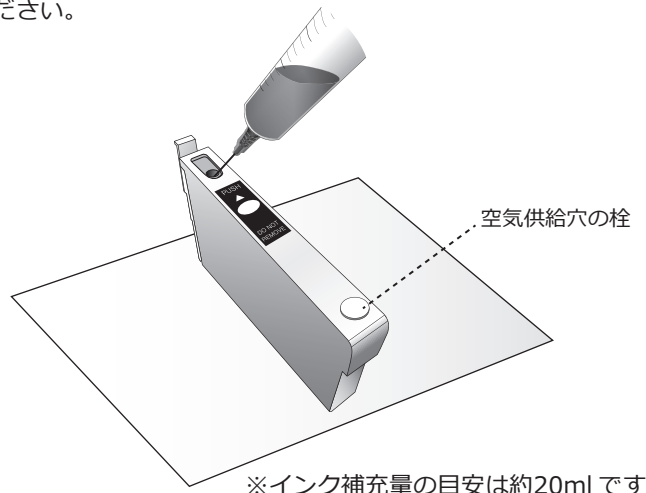
4 シリンジでインクを吸い上げる

インクボトルにシリンジのノズル
を差し込み、ピストンをゆっくり
引き上げて、インクを吸い上げて
ください。



5 インクを注入する

ノズルの先端をインク注入口に差し込んでインクを注入します。
カートリッジの 8 分目くらいにインクが達したら注入を止めて
ください。



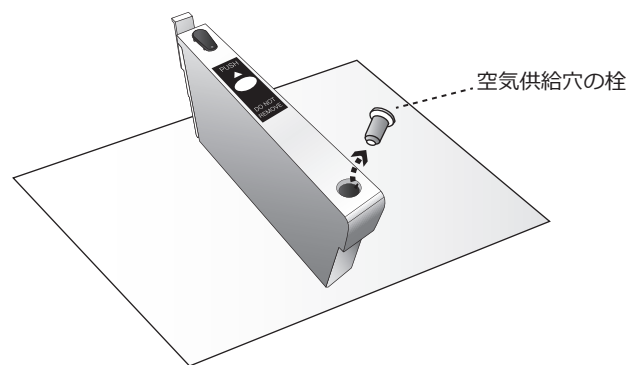
6 カートリッジに注入口プラグを取り付ける

インク注入口周りの余分なインクをティッシュなどで拭きと
り、注入口プラグをしっかりと差し込みます。確実に差し込ま
ないと、印刷不良の原因となります。

7 カートリッジをプリンタに取り付ける

空気供給穴の栓を取り外し、保管してください。

余分なインクをティッシュなどで拭きとり、プリンタの取扱説明
書に従って素早く取り付けてください。



⚠ 注意

- ・ 空気供給穴の栓は必ず外し、他の場所に保管してくださ
い。
- ・ インクがこぼれた状態でプリンタに取り付けしないでくだ
さい。
- ・ インク吹出口に貼られたフィルムは、剥がさずプリンター
に取り付けてください。

<エプソン IB07 マウス> 詰め替えカートリッジ 詰め替え方法

※詰め替えカートリッジ内の実際のインク残量がカートリッジの半分以下になったらインクを補充してください。

空刷り（インクがない状態での印刷）を防止するためにカートリッジの半分を目安にインク補充を行うことをお勧めしています。

インク詰め替え方法（2 回目）

1 プリンタからカートリッジを取り外す

インクの残量が詰め替えカートリッジの半分以下になったら、プリンタの取扱説明書に従ってカートリッジをプリンタから取り外してください。

2 リセット作業を行う

「IC チップ残量表示のリセット方法」を参照してリセット作業を行います。

3 インクを注入する

1 回目の手順 1-7 に従ってインクを注入します。

⚠ 注意

- インク補充の際に空気供給穴の栓を装着する必要はありません。空気供給穴の栓は、今後インクカートリッジを取り外して保管するようなことがあった際に、保存期間中に再び取り付けてご使用ください。

残量リセットのタイミングについて

PCやプリンターに表示されるインク残量目盛が、約15-20%になった段階でリセット作業を行うのが、理想的タイミングです。

当該プリンターは、完全にインク切れになると「インク量が限界値以下になりました」というエラーが表示され、印刷がストップします。

遅くともこのメッセージが出る前に、リセット作業を行う必要がありますのでご注意ください。

またプリンターに表示されてインク残量と実際のインク量は一致しない場合があります。その場合でも、リセット作業を行ったあと、カートリッジにインクを半分から8分目程度補充してご使用ください。

詰め替えカートリッジ取り付け時のメッセージと操作手順

詰め替えたカートリッジをプリンタに取り付けると、下記のようなメッセージが表示される場合があります。（プリンター機種によってメッセージの内容が異なる場合があります。）

メッセージが表示される場合、互換インクをご使用いただくにはメッセージ内容に同意していただく必要がございますので、画面の案内に従って順次「OK」を押して進め、プリンタを印刷可能な状態にしてください。

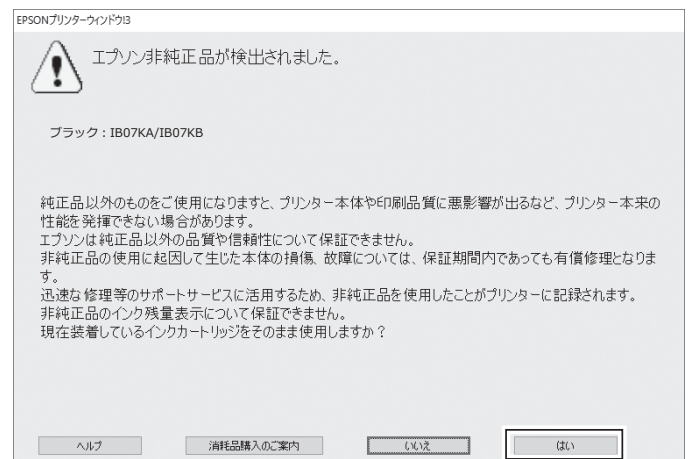
1 「OK」を押す



2 「はい」を選択し、「OK」を押す



以上で詰め替えたカートリッジのプリンタへの取り付けおよびカートリッジの認識が終了し、印刷可能な状態になります。印刷を開始すると、次のようなメッセージがパソコン画面に表示されることがあります。その場合、「はい」を選択して印刷を続けてください。

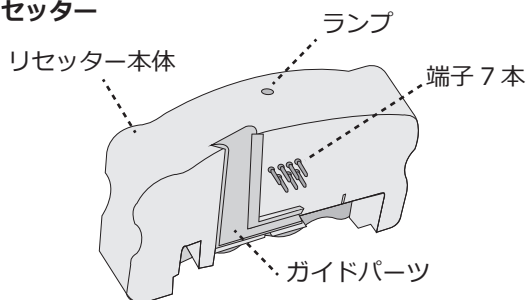


<エプソン IB07 マウス> IC チップの残量表示のリセット方法・リセッターの電池交換方法

ベルカラーリセッタータイプ詰め替えカートリッジは、IC チップのインク残量表示をリセットしなければ使用できません。
ここでは、そのリセット方法を説明します。

準備するもの

- 詰め替えカートリッジ
- リセッター



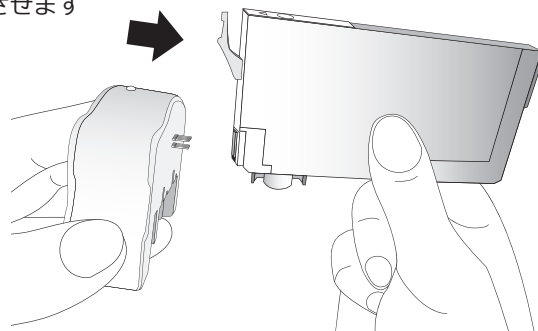
- ・詰め替えカートリッジをリセットする際には、ガイド パーツは不要となりますので、リセッターから取り外してご 使用ください

注意

互換カートリッジは多数のメーカーから多くの種類が販売されており、リセットできるものとできないものがあります。そのため、ベルカラーリセッタータイプ詰め替えカートリッジ以外の互換カートリッジへの動作保証は致しかねます。

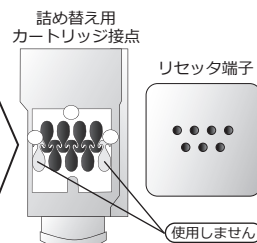
1 カートリッジをリセッターへ接触させる

下図の向きにリセッターの端子とカートリッジの IC チップを接触させます



注意

詰め替えカートリッジの金属部はリセッターの端子より多くなっています。リセット時には、リセッターの 7 本の端子が、詰め替えカートリッジ接点のイラストの黒い部分へ接触するようにしてください。



2 IC チップをリセットする

端子と IC チップの金属部が正しく接触した状態で、カートリッジをリセッターに軽く押しつけ、端子が 1mm 程度押し込まれるとランプが赤色に点滅し、IC チップの書き換えが始まります。

ランプが緑色に点灯すれば正常終了です。

端子と IC チップの金属部が正しく接触していないとランプは点灯しません。その場合は、一旦端子を離し、再度①～②の手順を実行してください。

リセッターの電池交換方法

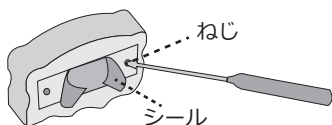
リセッターのランプがつかなくなったら、下記の手順で電池を交換してください。なお、バッテリーは使用しなくても放電します。一定期間使わない場合でもバッテリーがなくなる場合がありますので、ご了承ください。

準備するもの

- リセッター ●電池 (LR41) 3 個 ●プラスドライバー

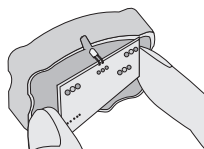
1 ドライバーでリセッターの本体カバーを開く

リセッター本体のシールを両端から少しずつはがし、ドライバーでねじを外してカバーを取り外してください。



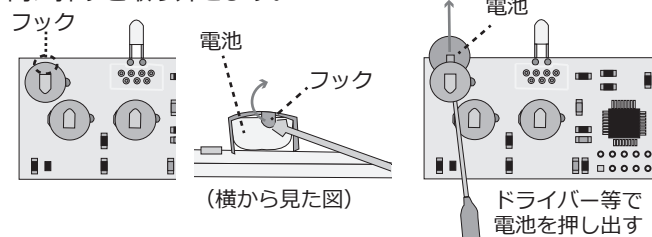
2 リセッターから基板を抜き出す

指で基板の両サイドを持ち、基板をゆっくりと抜き出してください。



3 基板から電池を取り外す

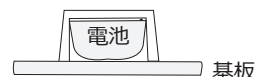
ドライバー等の先の細いもので電池を止めるフックを上げ、電池を 3 個全て取り外してください。電池はフックのない方向に押すと取り外せます。



4 新しい電池を基板に取り付ける

新しい電池をゆっくりとフックに差し込んで取り付けます。※電池の向きを間違わないようにしてください。

平らな面を上



5 基板を戻して本体カバーを取り付ける

基板をリセッター本体に戻し、カバーを取り付けて完了です。